

たいようのこ 9月号

2022. 9. 1 発行

住所：鹿児島市緑ヶ丘町5-5 メールアドレス：harappa@joy.ocn.ne.jp
 ふじヶ丘保育園 TEL：244-1590 FAX：244-1517
 子育て支援センター「はらっぱ」TEL：244-1365
 ホームページアドレス <http://www.fujiho.jp/fujigaoka/>



まだまだ暑い日が続きますが、子どもたちの大好きなプールも終わり、夏が少しずつ離れていこうとしています。8月にはプールや水遊びで子どもたちの元気なしゃが声や響いた園庭で、思い切り身体を動かして楽しみたいと思います。9月は十五夜など、秋を感じる行事がありますよ♪スポーツデイごっこに向けて楽しく身体を動かしながら、体調管理に気をつけて元気に過ごしたいと思います☆



9月の予定

- 5日(月) 身体測定(たんぽぽG)
- 8日(木) きりんリハーサル①
- 9日(金) 十五夜会 / 身体測定(ひまわりG)
- 15日(木) ひまわりGリハーサル① / 避難訓練
- 19日(月) 敬老の日 ※保育園はお休みです
- 22日(木) ひまわりGリハーサル②※ぱんだ・うさぎ保護者観覧日
- 23日(金) 秋分の日 ※保育園はお休みです
- 29日(木) ひまわりGリハーサル③※ぱんだ・うさぎ保護者観覧日
- 10月6日(木) きりんリハーサル②



※各行事については、新型コロナウイルス感染症拡大状況に伴って、中止・変更の場合があります。ご了承ください。



〇●〇小児看護実習について〇●〇

9月5日(月)～9日(金)・9月12日(月)～16日(金)までに鹿児島看護専門学校(鹿島)の学生4名が各週2名ずつ、小児看護学実習に来られます。子どもたちとたくさん触れ合ってもらいたいと思います。

〇●〇スポーツデイリハーサルについて〇●〇

8月の園だよりでもお知らせしました通り、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、参加人数(保護者・職員)の制限のもと、きりんぐみ対象でのスポーツデイを開催させていただきます。

また、うさぎ・ぱんだぐみは、保護者観覧日を設けます。ご都合のいい日どちらかにご参加ください。※コドモン配信にてお知らせしています。

日程：左面参照
場所：クローバ公園

たんぽぽGの子どもたちは、日々の活動の中で行う予定です。
※日程等はクラスだよりをご覧ください。

感染症の流行状況によっては、対象クラスや内容などが変更になる可能性があります。ご理解の程、よろしくお願い致します。

※リハーサルの日は、靴での登園とハンカチ、帽子の準備をお願いします。また、ひまわりグループのお友だちは水筒の準備もお願いします。

※また、運動しやすい服装(柔らかい素材・動きやすい丈)で登園していただくようお願いします。



●〇● 十五夜会について ●〇●

日時：9月9日(金) 10時～11時30分(予定)

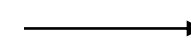
場所：十五夜製作活動 →各クラス

今年も十五夜の季節がやってきました。コロナ禍の前は、おやつで食べる十五夜のお団子づくりをしておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、製作活動を予定しています。

楽しみにしてください♪

※当日は9時30分までの登園をお願いします。

裏面に続きます



●○○ お知らせ ●○○

鹿児島市保育園協会より「子どものよりよい育ちと子育ての支援の充実、保育園や認定こども園の保育をよりよくするための署名・カンパ運動」への協力依頼がありました。各ご家庭へ配布させて頂いております。締め切りは9月12日（月）です。署名とカンパへのご協力を頂ける場合は職員までお渡しください。よろしくお願いします。

●○○ 新型コロナウイルスについてのお知らせ ●○○

日頃より、新型コロナウイルス感染症対策等、多大なるご理解とご協力、ありがとうございます。鹿児島市中央保健センターより、鹿児島県・鹿児島市鹿児島県小児科医会により作成された『小児感染者に対してのリーフレット』についてお知らせがありました。鹿児島市のホームページにも掲載してありますので、是非ご覧ください。

お子さんが新型コロナウイルスに感染したときの見守るポイント

お子さんの新型コロナウイルス感染症は、1~3日程度のかぜ症状ですむことがほとんどで多くの場合は軽症です。ただし、のどの痛みなどで水分が取れなかったり、下痢が続いたりすることで、**脱水を起こすことがあります（脱水を防ぐために、口にできるものを少しずつでも、なんどもあげましょう）**。クループ症候群^{※1}や熱性けいれん^{※2}を伴うお子さんもいます。基礎疾患のあるお子さんは、まずかかりつけ医に相談しましょう。ここで紹介するポイントを参考にして、お子さんを定期的に見守ってください。

自宅で見守ってよい状態

熱が高く（38℃以上）咳があっても、水分が摂れていて、機嫌よく遊ぶことができ、顔色が普通であれば基本的に心配はありません。自宅で様子を見守れることがほとんどです。

受診相談をしたほうがよい状態（かかりつけ医や担当保健所）

- ・呼吸が苦しそう。（肩で息をする、ゼイゼイしている、咳で眠れない）
- ・呼吸が速い。（1分間に、乳児：50回以上、幼児：40回以上、学童：30回以上）
- ・声がかすれたり、犬の鳴き声のようなケンケンする咳がある。
- ・胸の痛み、動悸、息切れ、むくみなどがある。
- ・横になることができない、座らないと息ができない。
- ・水分がとれず、または嘔吐や下痢が頻回で、口の中が乾いている、半日以上おしっこがでない。
- ・生後3か月未満の赤ちゃんで38℃以上の発熱が数時間以上続いている。

救急車を呼んだほうがよい状態

- （その際に新型コロナウイルスにかかっていることは伝えてください）
- ・けいれんをしている場合。（手足を突っ張る、ガクガクする、眼が上を向いている）
 - ・呼びかけに反応が明らかに弱い、または返事がない。
 - ・ぐったりしており、顔色が明らかに悪く、唇が紫色になっている。

※1：クループ症候群
のどの奥が感染により腫れてしまうことで、声がかすれたり、犬が鳴き声のようなケンケンするかん高い咳がでたりする病状です。ひどくなると息苦しくなってしまう場合があります。クループ症候群を疑う症状がでた場合は医療機関を受診しましょう。

※2：熱性けいれん
お子さんが発熱した際におこる、けいれん発作です。多くの場合は数分程度でおさまる、過剰な心配は不要ですが、髄膜炎など別の病気が隠れているか判断する必要がありますので、けいれんした場合は医療機関を受診しましょう。

鹿児島県ホームページも参考にしてください
「新型コロナウイルス感染症で自宅で過ごされる方とその同居の皆様へ」
https://www.pref.kagoshima.jp/ae06/documents/97022_20220309145201-1.pdf

受診相談 鹿児島県：コロナ相談かごしま 099-833-3221
受診・相談センター（お住いの地域にある保健所）

鹿児島県 鹿児島市 鹿児島県小児科医会



まだまだ暑い日が続いていますので、厚生労働省からのお知らせを参考に熱中症対策やコロナ感染症対策に努めていきましょう！

熱中症予防 × コロナ感染防止
熱中症を防ぐために
屋外ではマスクをはずしましょう

屋外ではマスク着用により、熱中症のリスクが高まります

特に運動時には、忘れずにマスクをはずしましょう

屋外での散歩やランニング、通勤、通学等も
マスクの着用は必要ありません

屋内でもマスクが必要ない場合があります

環境省 厚生労働省 令和4年6月

暑さを避けましょう

涼しい服装、日傘や帽子
少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ

のどが潤いていなくても
こまめに水分補給をしましょう

1日あたり
1.2L(約2.4コップ)を目安に
コップ約6杯
1時間ごとにコップ1杯
入浴前後や起床後も
まず水分補給を
大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

エアコン使用中も
こまめに換気をしましょう
(エアコンを止める必要はありません)

一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません

窓とドアなど2か所を開ける
扇風機や換気扇を併用する

換気後は、エアコンの温度をこまめに再設定

暑さに備えた体づくりと
日頃から体調管理をしましょう

暑さに備え、暑くなり始める時期から、無理のない範囲で適度に運動（「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度）

毎朝など、定時の体温測定と健康チェック
体調が悪い時は、無理せず自宅で静養

知っておきたい 熱中症に関する大切なこと

熱中症警戒アラート発表時は
熱中症予防行動の徹底を！
運動は原則中止、外出はなるべく避け、涼しい室内に移動してください。

熱中症による死者の約9割が高齢者
約半数が80歳以上ですが、若い世代は作業中、運動中に注意が必要です。

高齢者の熱中症は
半数以上が自宅で発生
高齢者は自宅を涼しく、若い世代は作業中、運動中に注意が必要です。

高齢者、子ども、障がいをお持ちの方は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。
周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

～こどもたちの様子～

8月20日（土）にれんげ公園にて「プレーパーク」：竹を使って水鉄砲づくりが行われました。ひまわりグループの皆で遊びにいきました。きりんぐみは、竹をのこぎりで切って作り、いい体験になりました！！



たんぼぼグループの皆は、水遊びを思いっきり楽しみながら活動を行いました♪今後も子どもたちと一緒に季節のあそびを楽しみたいと思います☆